

# 令和5年 鳥取市教育委員会 9月定例会 会議録

1 日 時 令和5年9月28日(木) 15時30分から

2 場 所 鳥取市役所本庁舎 6階 第4委員会室

## 3 出席者

教育長 : 尾室 高志  
委員 : 藤井 喜臣  
委員 : 前田 哲雄  
委員 : 谷口 なおこ  
委員 : 中井 英子

[事務局]

副教育長 : 岸本 吉弘  
次長兼教育総務課長 : 山下 宣之  
次長兼学校教育課長 : 安本 雅紀  
生涯学習・スポーツ課長 : 須崎 ひとみ  
文化財課長 : 佐々木 敏彦 学校保健給食課長 : 山根 ちはる  
中央図書館長 : 長本 次郎 総合教育センター所長 : 中村 礼子  
さじアストロパーク所長 : 下田 俊介  
学校教育課参事兼指導係長 : 米澤 武昌  
学校教育課参事 : 平戸 由美  
教育総務課長補佐 : 小清水 晃子

[傍聴者] なし

## 4 会議次第

○行事報告及び行事予定について [教育総務課]

### 【説明・協議事項】

(1) 青谷上寺地遺跡展示館の閉館について [文化財課]

### 【報告事項】

- (1) 令和5年9月市議会定例会の附議案(追加提案分)等について [各課]  
(2) 9月市議会定例会一般質問教育長・副教育長答弁要旨について [各課]  
(3) 荒天時等における気象警報等発表時の鳥取市立小・中・義務教育学校の対応について

[学校教育課]

- (4) ホール等文化施設のあり方に関する検討状況について [生涯学習・スポーツ課]
- (5) 地区公民館の幅広い活用に向けた検討について [生涯学習・スポーツ課]
- (6) 米子高専科学部から「分光器 TORIHIME」の鳥取市さじアストロパークへの寄贈について [生涯学習・スポーツ課 さじアストロパーク]

#### 【その他】

- (1) 次期定例教育委員会の開催について
  - [ 10 月 ] 令和 5 年 1 0 月 3 0 日 ( 月 ) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 4 会議室
  - [ 11 月 ] 令和 5 年 1 1 月 2 7 日 ( 月 ) 13 : 30 ~                   "                   "

## 5 会議概要

15時30分 開会  
尾室教育長 あいさつ

- 行事報告及び行事予定について  
教育総務課長 (資料に基づき説明する。)

#### 【報告事項】

- (1) 令和5年9月市議会定例会の附議案(追加提案分)等について  
各課課長(資料に基づき説明する。)
- (2) 9月市議会定例会一般質問教育長・副教育長答弁要旨について  
各課課長(資料に基づき説明する。)
- (3) 荒天時等における気象警報等発表時の鳥取市立小・中・義務教育学校の対応について  
学校教育課長(資料に基づき説明する。)

#### 【質問】

(藤井委員)

管理職とか校長さんとかの自宅が近ければいいですけど、近くなければ学校に向かうのも危ないような気がするんですけど、連絡調整者で自宅が近い人とか何か工夫されるんですか。

(学校教育課長)

管理職の対応が必要な時には、指示を早めに出すというのがひとつ。もう1つは、学校の近くの職員を配備態勢1の職員に充てておいて、学校の鍵を開けるような対応をさせるという、この2本立てでいこうと考えております。

(藤井委員)

今回の雨で鳥取市の全体が避難しないといけないようになったんですよね。だけど、避難した人がほとんどいなかった中で、避難した人がいて学校が開いてなかったということがあって、その辺どうしたらいいのかなと思って。

(学校教育課長)

今回の対応では、避難所に指定されていなくても安全を求めて学校に来られた方がたくさんおられました。その時には学校からも相談があったのですが、ひとまず受け入れてくださいと言ったところです。ちょうどお盆の閉庁日だった関係で学校が開いていない、誰もいないという状況だったので、そういうことがないように、災害の状況を見極めながら学校の方に誰かが詰めるような指示を的確に出していこうと思っています。

(藤井委員)

昔の感覚で言うと、学校は避難所として場所は貸すけど、先生方が責任を持って避難所を開設するわけでもないという思いだったんですけど、だんだんそういうわけにならないようになるんですね。この対応方針でいくと、先生が学校を開けなくてはいけなくなるので。

(学校教育課長)

はい、ひとまずは学校で受入れをしっかりとやって、市の職員の避難所班が来たら引き渡しをします。

(藤井委員)

そうすると、自宅が近い先生が必ずいないといけないということになりますよね。

(前田委員)

佐治だとか旧郡部でしたら、総合支所の中に教育委員会分室がありますけど、各分室に学校の鍵もあるんですか。

(学校教育課長)

分室では学校の鍵は預かっていないので、学校教育課の一元管理です。

(前田委員)

やはり分室が鍵を持ってくださっていると心強いかなと感じました。色々な問題があるのでしょうけれども。

(学校教育課長)

今回、地元の防災会や自治会に学校の鍵を預けたらどうかというご意見もあったのですが、学校はかなりの情報管理をしなければいけない建物になりますので、それは今のところは出来かねるということを回答しました。

(藤井委員)

基本はこの方針であっても、やはり学校ごとにチェックしないといけないですよね。学校の状況によってはこの方針通りにならないところもあるんでしょうね。先生も命がけて学校へ行くことになったら大変でしょうし。

(前田委員)

全体的にはこの方針で全体の動きが見やすくなって、保護者の方も対応の仕方が端的に

わかりやすくなったと思います。

(藤井委員)

基本的なこの報告事項の話はわかりやすいんですけど、避難所を開設する方の話が現実的に無理なことになってしまっただけではないかなと思います。

(学校教育課長)

ケースバイケースになってくるところがかなりあると思います。大雨の場合は地域性もありますので、我々の方で早めに指示をしていかなければならないと考えています。

(尾室教育長)

また色んな事が発生すると思いますので、その都度見直しをしながらいきたいと思えます。

(3) ホール等文化施設のあり方に関する検討状況について

生涯学習・スポーツ課長(資料に基づき説明する。)

**【質問】**

(中井委員)

旧市役所の跡地に関しては、一応方針はもう決まっているという認識なんですか。まだ、検討の余地があるという状況なのですか。

(生涯学習・スポーツ推進課長)

その件に関しましては、この9月議会で加嶋議員の方からも質問がございました。市長の答弁としまして、市役所の旧本庁舎の跡地については、多くの市民の皆様のご意見を踏まえつつ、専門家委員会等における3年余りにおける検討を経て、防災機能を備えた緑地イベント広場等として活用を計画しているところであり、引き続き着実に進めていきたいということで答弁の方をしております。

(中井委員)

もうそれは決定ということですか。

(生涯学習・スポーツ推進課長)

はい。

(中井委員)

跡地を市民がどういうふうに使ってほしいかという意見交換の会に私も出たことがあります。商工業からの意見としては、できればコンベンションホールのようなものですか、もうちょっと人が集まれるような場所に活用してもらいたいという意見は結構言っているんですけども、緑地がよいという意見をあまり聞いた記憶はなかったんですが、緑地にしたいという意見が多数だったということなんですか。

(生涯学習・スポーツ推進課長)

そうですね、3年余りに渡ってじっくり検討されてきていますので、防災機能を備えたというところもあると思いますけれど、緑地イベント公園という答えがベストだということで結論を出されたということでございます。

(藤井委員)

当面防災緑地になるんだと思うんですが、市民会館や福祉文化会館をどうするかを考えると、やはり旧市役所の跡地も一緒に考えないといけないと思います。やはりあの辺りは、一般的に文化とか教育とかに関わる集客エリアだという意識を持っておられる方が多いので、新たな施設を考えるときに重要な場所になると思います。

(谷口委員)

施設の老朽化に関する検討が何年か前からされていたなら、市役所跡地をどうするかという議論になぜ盛り込まなかったのかなと思いました。市役所跡地が空いているならホールを新しく建て替えたかどうかという意見も出ていたので、もう少しそちらの意見にも耳を傾けて欲しかったです。一旦、市役所跡地が防災公園になったとしても、新しい施設の候補地として検討していただけたらなと思います。

(尾室教育長)

跡地利用については、防災公園で決定しています。そしてこの4つの施設については、ここでやっと初めて、統合して新たな施設を作るべきだということまでになって、場所や規模はまだこれからというところなんです。それで次の段階で、仮の候補地として防災公園という話も出てくるかもしれません。

(4) 地区公民館の幅広い活用に向けた検討について

生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

**【質問】**

(藤井委員)

教育委員会から市長部局に移るとか、施設の使用料を取るというのは、その辺は納得しているのですが、今人口がどんどん高齢化している中で、鳥取市でも高齢者人口が全体の30%近くなっていますよね。それで実際、公民館って地域福祉の拠点みたいな使われ方を結構しているんですよね。ということを見ると、今までの流れから言うと、生涯学習とか住民自治とかいう言葉がどうしても出てくるんですけど、例えば「地域福祉」という言葉が条文の中に出てきてもよいのではないかと思います。

(生涯学習・スポーツ推進課長)

はい、検討して参りたいと思います。幅広く利用するという事で、もちろん福祉でありますとか、防災、産業振興、地域活性化というようなことで、色々な形で使えるように考えていきたいと思っておりますので、藤井委員さんのご意見を参考にさせていただきます。

(6) 米子高専科学部から「分光器 TORIHIME」の鳥取市さじアストロパークへの寄贈について

生涯学習・スポーツ課 さじアストロパーク所長（資料に基づき説明する。）

## 【その他】

### (1) 次回定例教育委員会の開催について

[ 10 月 ] 令和 5 年 1 0 月 3 0 日 ( 月 ) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 4 会議室

[ 11 月 ] 令和 5 年 1 1 月 2 7 日 ( 月 ) 13 : 30 ~                    //                    //

## 【報告】

### (藤井委員)

この間、全国の教育委員会の研究協議会に出席しまして、そこで働き方改革のテーマの中で出たことなのですが、ひとつは、教頭先生の時間外勤務が一番多いということで、文部科学省が教頭や副校長を補佐する役割の人を配置する予算要求をしているそうです。既に単独で配置しておられるところもあって、非常に効果があるんだそうです。そういうお話が出ていました。

それと、色々とおもしろい話が出ていて、学校の掃除を毎日せずに 2 日に 1 回にするとか。掃除を週に 3 日にすることで、他の 2 日間は非常に負担が減るのだそうです。

あとは、これはできるのかどうか分からないですけど、大阪の和泉市では、かかってくる電話をすべて録音しているのだそうです。よく電話すると、「この電話はサービス向上と、ご質問を正しく認識して正しく回答するために録音させていただきますのでご了承ください」というようなアナウンスが流れることがあると思うのですが、和泉市では議会も同意して市全体でそれをされておられるそうです。電話対応の負担が減るようですよ。市全体や県内の学校現場全体でされてみたらいいと思うのですが、反対が出ますかね。せっかく会議に出席しましたので、ご報告させていただきました。

教育長    以上で 9 月定例教育委員会を終了します。

閉会        1 7 時 0 0 分